生活に不可欠なプラ！！今一度工学やシステムで解決を考えませんか？

配置場所は**こちら**↓

『図解でわかる　14歳からのプラスチックと環境問題

／インフォビジュアル研究所／太田出版　2019年』

著者紹介	インフォビジュアル研究所
本の内容	プラスチックが地球環境に及ぼす影響や，プラごみ対策としてしているリサイクルとそれに替わる取り組み，あわせてプラスチックが社会に果たした役割が図解されています． 廃材の価値を高めるアップサイクルや，プラ燃焼による熱回収への問題等への斬りこんでいます．さらに，海洋プラの人類含めての生態系への真の意味での恐ろしさの端緒を見ることができます．是非本書をきっかけに全ての工学や社会システムについて考え，情報収集して持続可能な未来への工学について考えていただけると思います．
こんな人に読んでほしい	全ての学生さんへ
おすすめコメント	とにかくビジュアルがわかりやすく，動画世代の皆さんに内容がスーーと入ってくるはず．

その他、おすすめの関連図書はこちら

- 持続可能社会をつくるバイオプラスチック：バイオマス材料と生分解性機能の実用化と普及へ向けて
- プラスチックの現実と未来へのアイデア：みんなで考えたい：未来のために、今から出来るアイデアの数々
- プラスチックスープの海
- クジラのおなかからプラスチック

化学生命工学科／白石　浩平